

# カモクラブの台湾旅行

旅行日程	2026年 4月17日(金)～ 4月20日(月)4日間	参加人数	11名
------	-----------------------------	------	-----

日次	行 程	朝食	昼食	夕食
4/17金	12:00 CI167 14:25 関西空港 → 高雄 高雄半日観光 (蓮池潭/龍虎塔/美麗島駅) 六合夜市 泊:高雄		機	○
4/18土	9:00 ホテル 3時間 日月潭 (九族文化村 ロープウェイ/湖畔散策/文武廟など) 泊:日月潭	○	○	○
4/19日	9:00 11:00/11:59 15:00/16:30 ホテル 高鉄台中駅 高鉄台北駅 九份観光 ホテル 新幹線 泊:台北	○	○	-
4/20月	8:00 8:30/9:15 9:45/11:00 12:00/14:20 CI172 18:05 ホテル 免税店 故宮博物館 台北 → 関西空港	○	機	

■■■■■ 鉄道(新幹線) ————— 専用車(マイクロバス) → 飛行機(チャイナエア)

## ホテル:スタンダードクラス

4/17	高雄	城市商遊高雄真愛館(シティースイーツ) 高雄市鹽埕區大義街1號	+886-7-521-5116
4/18	日月潭	日月潭大飯店(サンムーンレイクホテル) 南投縣魚池鄉水社村中山路419號	+886 4 9285 5511
4/19	台北	兄弟大飯店(ブラザーホテル) 台北市松山区南京東路三段255号	+886-2-27123456

## 食事

	朝食	昼食	夕食
4/17	-	機内食 とんかつまたはビーフカレー	(龍興) 海鮮料理
4/18	ホテル	(牡丹荘) 台湾料理	(ホテル) 中華料理
4/19	ホテル	(金品茶楼) 小籠包	各自自由食
4/20	ホテル	空港で各自自由食、機内食 チキン(ビーフ)	-

なんで また 台湾へ？

この数年 台湾行こうよという要望が高く、私も台北周辺しかいったことがなかったの  
で 台中台南ならいいよって言ってたら、なんと11人で行くことになったのです。  
おいしいものをいっぱい食べて にぎやかな台湾旅行を満喫しました。

とはいえ、4月17日皆さん元気に関西空港に集合するまでには、なんせ、おっちゃん、  
おばちゃんですから全員が大変な苦勞をしました。というのも 昨年10月から、台湾入  
国の際に記入していた紙の入国カードがなくなり、オンライン申請になったのです。  
今までなら飛行機の中で書いて入国審査で渡せばよかったのですが、どこの国も人手不  
足のためオンラインシステムにかわってきたのです。

その手続きは 出発の72時間前からしかできないので みんな「ひとりででけへん！」  
といって 弊社にわざわざ来てスマホやパソコンで あっつけた！アレ？おかしい！とて  
んやわんやで何とか手続きをすませたのでした。

冷や汗もんでした。だってできなければ行けないのですから。・・・ちなみにお若い方なら  
3分ですむことです。

わアわアいいながらもあっという間に台湾高雄空港につきましたと言いたいところですが、  
飛行機は私たちを乗せたまま、関西空港の中をウロウロするだけで出発しないのです。  
なんだか後部座席で大声が聞こえ アテンダントともめてる様子。結局 2時間遅れて出  
発したのですが、なんの説明もないし、ひどい航空会社やなと思ったのですが、どうも一  
人の女性が空のペットボトルで 前の席をバンバンたたくのでアテンダントがやめるよう  
に言ったが 辞めず おろそうとしたが降りず 説得をあきらめ 彼女の前後左右の座席  
を あけて 彼女を隔離して出発したそうです。

そんなこんなで遅れて出発したからアテンダントの方々がおおあわてで食事を運んだり かたづけたりでてんやわんや。

食後のトレイをまとめて運べるとしたらしく私のトレイの上に隣の席二人分を積んで運ぼうとして私の白いズボンの上に 真っ赤なワインがこぼれてしまいました。タオルと水をもらって しっかりふいたのですが、アテンダントさんは恐縮して平身低頭。優しい私は「大丈夫！大丈夫」といったのですが、紙袋に20個くらいのおかきをお詫びにともってきてくれました。それは後ほどバスの中でみんなで食べたので、ラッキー！ってはなしです。

無事に高雄に着き、みんなで両替しました。11人だから とにかく早く両替済ませて空港を出たい私。後ろのお客が腹立ったのかな。でも私達並んでるんだからねと、強気な私。彼女は一番前にやってきて自分を先にさせろと無理やりわりこんで来たのです。で！わかった！ 飛行機の中で騒いだ「彼女」だったのです。私はむかつきながら引き下がりました。ああ～どなりかえしたかったわ～。あかん、あかん！ゆずる心に事故は無し。

やっと高雄に着き、龍虎塔、龍の口から入って虎の口からでると運気が上がるパワースポットで運気を上げ、 夜市での的当てに興じたり、高雄の半日を過ごし1日目終了。



2日目は 家族連れで遊べる大きな公園になっている九族文化村で民俗芸能を鑑賞したり、台湾の民族歴史を知りました。台湾では民族の歴史を伝え、また少数民族の人々の活躍の場をしっかりと作っているのです。



ロープウェーで上がった山の上から 眼下に美しい山々と湖 日月潭を見て、日月潭に面するホテルに宿泊。



周りを自転車でサイクリングする人や、各部屋にあるでっかいお風呂に心いやす人もあり、2日目が見すぎ、3日目は新幹線で台北へ。時速238キロと表示が1度でていました。



九份へはバスで上がり 例の宮崎駿の世界を堪能しながら降りてくる。さすが我がグループは足腰が弱いので、みんなで手を携えて降りながら、たくさん店屋をのぞきました。

ここで すごい！カモメクラブは「もってるね！」の話です。

今回2人の聴覚障がい者が参加していました。九份を歩いていると、なんと現地の聴覚障がい者とであい。日本の手話と台湾の手話で 大盛り上がり。お店屋さんに店の邪魔だとしかられて 端っこによって「つもる」話に花を咲かせて、えっらい交流ができたのです。

あっという間に4日目。駆け足の故宮博物館。ほんとはひとりでじっくり1日楽しめる場所なのですが、しかたがない。

大急ぎで空港へ向かいました。

もう一つ特筆しておきたい。4日間ほんとに食事がおいしかったこと。流石の中華料理をこれでもかと毎食、食べ続けました。これは想定内だったので、最後の夕食は自由に食べるのもいいよねってことで ホテル近くのデパ地下に行きました。日本でも有名なお寿司屋さんや、大戸屋やら 日本のチェーン店が台湾人には人気のようでしたが、結局

私たちは 800円くらいのラーメンを食べました。参加者の感想では、おいしいものいっぱい食べたけど最後に食べたラーメンが一番おいしかったなど。やっぱりどこに行っても私たちは庶民派ですわ。

最後に 二人の聴覚障がい者の方に私のへたくそな手話通訳で申しけなかったけど、みんなでいっぱい楽しんでもらえたことと思います。

帰りには次回は台湾最南端の海辺のほうに行きたいとか花蓮 タロコ行きたいとか、話はつきません。

また一緒にでかけましょうね！再見！